



宿場まち

サロン「宿場まち」は大山街道沿いに宿場があったことから名づけられました。発足から今年で14年目に入ります。コロナ禍になって、旅行、行事が中止になり、思うように活動できませんでしたが、でも去年からは、予定変更はありましたが、市の健康づくり推進課、消防署のAED、理学療法士さんのコグニサイズ、サロンのボランティアによるボッチャ、カード合わせゲームなどが行えるようになりました。皆さん笑顔でとても盛り上がりました。今年は、「宿場まち」の特徴である「子どもとのふれあい」と、「バス旅行」を予定しております。バス旅行は10月に、4年ぶりに実施できることとなり、今から皆さん楽しみにしております。これからも皆さんの健康管理、日常生活などに少しでも役に立てたらと、ボランティア一同頑張っていきたいと思っております。



私の健康法

人生は足し算。何事もプラス思考で。長堀 鬼頭 えい子 さん



私は、横浜伊勢佐木町の家具屋の娘に生まれ、91歳になります。今でも歯が丈夫ですが、6年生の時に虫歯もなく健康優良児として表彰されました。

40代後半に大和市長堀に越してきました。当初は、市の非常勤職員として、保育所、市立病院、大和斎場などで10年ほど働きました。60歳で定年になってから、一念発起して今まで働いたお金をつぎ込み、着物学院認定教授の資格を取りました。着付けなどを実践しつつ、横浜など3か所の教室で、講師としてコロナ前まで教えていました。

ミニサロンぶらんこに参加したり、最近では、福祉センターで週1回健康麻雀、老人クラブ長和会で週2回グラウンドゴルフを楽しんでいます。

ひとり暮らしですが、朝晩化粧水をつける、麻雀で手を見られるのでマニキュアをするなど身だしなみに気をつけています。人生は足し算なので何事もプラス思考。グラウンドゴルフの時、ウグイスが良い声で鳴いていたので、「素敵」とときめいたらホールインワンしました。健康に良いことを聞くとすぐやってみます。今パプリカを丸ごとかじって食べることはまっています。

愛の小箱

2022年度は、総額38,200円集まりました

「愛の小箱」設置協力店 (順不同・敬称略)

榎本商店	下鶴間コミセン	つきみ野自治会館
山金商店	美容室たんぼぼ	WASHIN(和心)
下鶴間郵便局	雀荘ちょんぼ	大和外科内科
花物語やまと	中華キッチン彩々	クリニック
公所コミセン	会津クリーニング	

ご寄附いただいた皆様、協力店様ありがとうございました。いただいた浄財は地区社協の事業や様々な活動に活用されており、地域の皆様に喜ばれています。これからもご協力よろしくお願いたします。

編集後記

新型コロナウイルス感染症が5類となり、インフルエンザと同じ病気の仲間入りをしました。でも高齢者が感染すると重症化する率が高いので、地区社協でも「アフターコロナ」を合言葉に、少しづつ元の活動に戻そうとしている今日この頃です。

一方で「線状降水帯」という新しい言葉が生まれ、台風でなくても激しい雨が降ることが多くなりました。今年は、大和市でも避難所が開設され、被害者はなかったものの建物被害が出ています。コロナが下火になっても、次の災害に備えつつ新しい日常を作っていきたいものです。

(イラストは坂上の夢耕作氏によるものです)

インフォメーション

成年後見専門相談

大和市社会福祉協議会では、成年後見に関わる相談を定期的に行っています。専門家(弁護士、行政書士)に直接、相談ができます。申立や事務のことなどでお困りの方、ぜひご利用ください!

8月	9月	10月	11月
15日(火) 行政書士	13日(水) 弁護士	17日(火) 行政書士	15日(水) 弁護士
12月	1月	2月	3月
19日(火) 行政書士	17日(水) 弁護士	20日(火) 行政書士	13日(水) 弁護士

相談無料

事前予約制
相談日前日の
17時まで

相談時間 ①13:30~ ②14:10~ ③14:50~(原則1人30分)
場 所 大和市保健福祉センター 4階「視聴覚室」
対 象 大和市民及びその親族、相談機関の関係者等
申込み・問合せ 大和市社会福祉協議会 生活支援課
(046-260-5634)

社協のマークです



福祉の心を育てよう

下鶴間つきみ野地区社協だより

おりづる

発行兼編集

大和市下鶴間つきみ野地区
社会福祉協議会
会長 濱田 和博

事務所

大和市下鶴間2516-2
大和市コミュニティセンター
下鶴間会館内
電話 (046)276-3407

子どもたちに「Let's Try!! わんぱくピック」を開催しました

下鶴間つきみ野地区社会福祉協議会
会長 濱田 和博

日頃、地区社協の活動にご理解ご協力を賜り感謝申し上げます。令和5年度の理事会・評議員会も5月に無事終了し、アフターコロナ時代の活動を開始して行きたいと考えております。

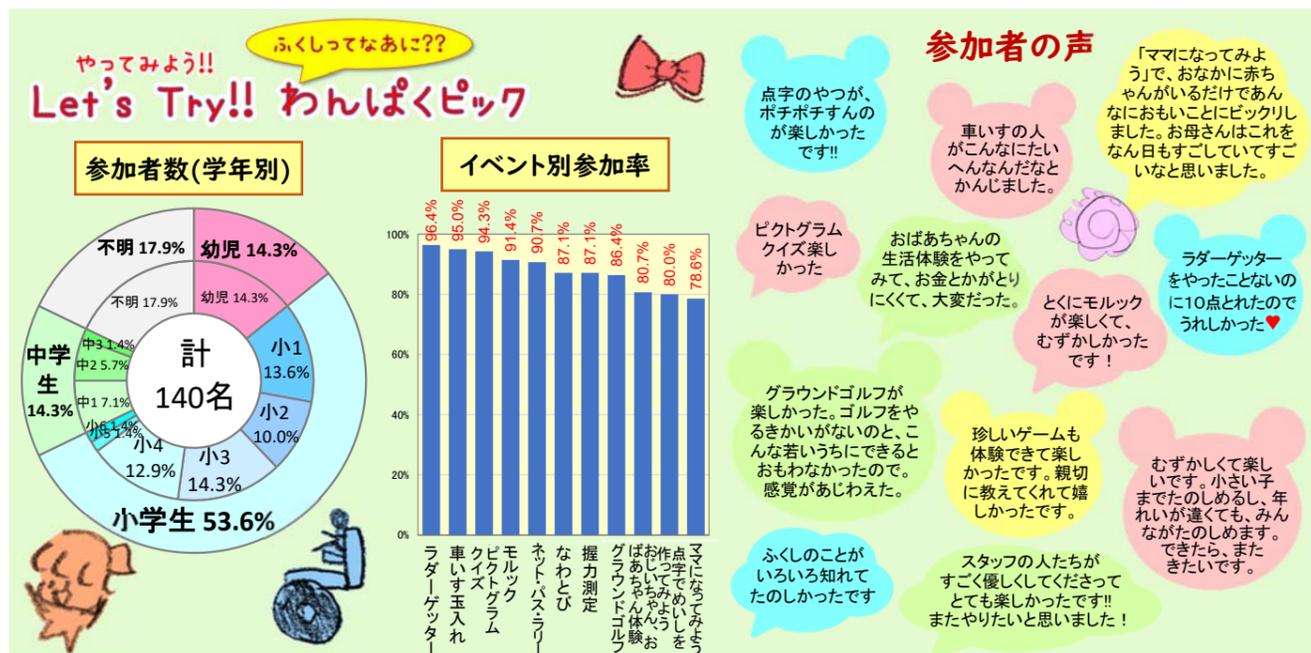
さて、この3年間新型コロナウイルス感染症の流行により活動が制限される中、子ども向けの活動は低調でした。そこで3月12日(日)鶴間中学校の体育館と校庭をお借りし、福祉体験子どもまつり「Let's Try!! わんぱくピック」を開催いたしました。幼児、小学生、中学生140名、保護者100名と多くの方が参

加され「むずかしかったけど、楽しかった」「いろいろないけんができた」などたくさんの喜びの声をいただきました。ご協力いただいた団体の方やボランティアからも「子どもたちが楽しそうで、やりがいがあった」など好評でした。このような集いが皆様から、地域から望まれていたと強く感じた次第です。

つきましては、今年度も共に支え合う福祉のまちづくりのため、多くのボランティアのご協力のもと高齢者から子どもたちまで、幅広い交流の場づくりなど進めてまいります。



ふくってなあに??
やってみよう!!
Let's Try!! わんぱくピック
①車いす玉入れ ②点字でめいしを作ってみよう ③おいしいちゃん、おばあちゃん体験してみよう ④ママになってみよう
⑤ピクトグラムクイズ ⑥ラダーゲッター ⑦モルック
⑧ネット・パス・ラリー ⑨グラウンドゴルフ ⑩なわとび ⑪握力測定



2023年の事業方針(抜粋)と重要な取り組みについて

当地区社協は、共に支え合う福祉のまちづくりのため、多くの関係団体やボランティアの協力により地域福祉の一翼を担ってきました。しかしこの3年間は、新型コロナウイルス感染症の蔓延により、地域福祉事業に制約がありました。国においても、「地域共生社会の実現に向けて、地域福祉の推進の理念(我が事・丸ごと)」を明記した社会福祉法改正が平成31年に行われ、市町村においては、住民の地域生活課題についての総合的相談対応の整備など包括的な支援体制の整備等の推進が求められてきました。当地区社協としても、住民どうしの支え合い活動の重要性を再認識するとともに、ウィズコロナの新しいライフスタイルの時代に合った地域福祉活動や多くの人々が一堂に会せる交流の場の提供などができるよう邁進してまいります。当地区社協の大きな活動である「ミニサロン事業」、「ふれあい訪問事業」、「個別支援活動」を重点的に取り組んでまいります。また、昨年度新しい形態で単独実施した福祉体験子どもまつり「わんぱくピック」は好評だったため、今年度も取り組んでまいります。

2022年度予算と2023年度予算

収入面では、地区社協活動助成金、市社協会費還元金の減少を見込んでおります。収入減の厳しい予算の中で、支出面では、昨年度好評だった福祉体験子どもまつりを今年度も実施するため、事業費のうち児童事業費に重点配分しております。

(単位:円)

収入	2022年度予算	2023年度予算
市社協助成金・市補助金	1,312,000	1,273,800
市社協会費還元金	890,000	880,000
収益金・雑収入・負担金	210,000	200,000
寄付金収入	30,000	30,000
前年度繰越金	937,231	1,030,494
収入合計	3,379,231	3,414,294

(単位:円)

支出	2022年度予算	2023年度予算
事業費	1,922,000	1,988,800
広報・研修・調査費	160,000	160,000
事務・会議・交際費	353,000	408,000
助成金(民児協・自治会)	300,000	260,000
積立金	200,000	200,000
雑費・予備費	444,231	397,494
支出合計	3,379,231	3,414,294

(単位:円)

支出(事業費内訳)	2022年度予算	2023年度予算
高齢者事業費	1,532,000	1,493,800
障がい者事業費	40,000	45,000
児童事業費	65,000	135,000
地域交流事業費	35,000	35,000
ボランティア活動費	100,000	130,000
賀詞交歓会費	150,000	150,000

2023・2024年度役員紹介

当地区社協の執行機関である理事会や議決機関である評議員会は、選出区分ごとに選出されて、役員会で承認されました。また、2023年・2024年度役員選考委

員会で選出された役員は、評議員会で承認されました。常任理事についても会長指名で承認されました。

地区社協の事業を進める「総務部会」、「福祉事業部会」、「青少年部会」、「広報部会」、「ボランティア部会」のメンバーも改選され、2年間業務を進めてまいります。

役職	氏名	所属	担当部会
会長	濱田 和博	坂上自治会	
副会長	渡邊 良久	つきみ野スカイハイ自治会	広報部会
副会長	児玉 勢津子	坂上自治会	ボランティア部会
副会長	大井 忠雄	公所自治会	総務部会
副会長	浅利 悟郎	公所自治会	福祉事業部会
副会長	小松 俊子	宿自治会	青少年部会

役職	氏名	所属
会計	三坂 あゆみ	つきみ野自治会
会計	阿久澤 玲子	モアステージ大和自治会
総務・書記	伴 勝義	山王原自治会
総務・書記	木目田 宗祐	オハナ鶴間ガーデン自治会
総務・書記	大谷 誠	ロゼホームつきみ野
監事	都志 敬太	宿自治会
監事	西川 孝	体育振興会

選出区分	理事(18名)	評議員(45名)
自治会	5	13
民生委員児童委員	4	8
コミュニティセンター	1	1
健康普及員	1	3
青少年指導員	1	3
スポーツ推進委員	1	3
ボランティア	3	12
福祉施設	1	1
ゆめクラブ大和	1	1

「ふれあい訪問事業」、「ミニサロン事業」、「個別支援活動」のリーダー

ふれあい訪問、ミニサロン、個別支援の3事業は、社協の登録ボランティアにより運営されています。

<ふれあい訪問> 見守りが必要な一人暮らしの高齢者などを対象に、定期的に訪問し安否確認を行います。

鈴木恵美子(公所)、村山雅子、富本幸子(つきみ野1~8丁目)、及川美奈子(山谷)、関本弘子(コトつきみ野)、石井静江(宿、さつき)、加藤篤子(坂上、山王原上)、川名栄(山王原)、佐藤忠子(長堀、大和原、モアステージ、ダイアパレス、オハナ鶴間ガーデン)

<ミニサロン> 高齢者を中心とした地域交流の場です!

浅利悟郎(「笑みの会」・公所)、佐藤栄子(「ミニサロン山谷」・山谷)、菅野待子(「サロン・コト」・コトつきみ野)、石井静江(「宿場まち」・宿)、児玉勢津子(「遊友会」・坂上)、保田信子(「山水会」・山王原上)、柳沢紀子(「若葉会」・山王原)、松尾敬子(「ぶらんこ」・長堀)、小林ふみ子(「サロン大和原」・大和原)

<個別支援> 高齢者や障がいのある方の、ちょっとした困りごとをお手伝いします。家具の移動、電球交換等。坂井康祐、村谷浩、萱原妙子、陶山宏、久保島好之、関本弘子、法師人佳代子、小林ふみ子

お問い合わせは 上記リーダー、あるいはボランティアセンター 260-5643

1年間の事業・行事の開催について

スケジュールは中止、あるいは変更になる可能性があります

5・6・7月

- 理事会 …… 5/12
- 評議員会 …… 5/26

8・9・10月

- おりづる82号の発行… 8/1
- ボランティアの集い… 9月

11月

- お芋ほり… 11/14(雨天11/16)
- 敬老の集い… 11/23

つきみ野中学校体育館で開催予定です。

12・1・2・3月

- 年末たすけあい街頭募金 …… 12月
- 賀詞交歓会 …… 1月
- おりづる83号の発行 …… 3/1
- 「愛の小箱」の回収

3月

- 福祉体験子どもまつり「わんぱくピック」… 3月
- お花見会 …… 3月下旬

幼児・小学生・中学生対象に、今年も開催します。

4~3月通年

- ふれあい訪問の実施
- ミニサロンの開催
- 個別支援活動

ひとり暮らし高齢者等を定期的に訪問し、見守り、安否確認、介護予防につなげていくものです。高齢者世帯・障がい者世帯の生活のなかでの困り事の支援をするものです。